

令和4年度 中央動物総合専門学校 動物総合学科 事業報告書

1. 定員と在籍者数 (3月31日現在)

学 科 名	学年	学級数	定 員	学生数	備 考
動物総合学科	1	3	90人	83人	入学時91名
	2	3	90人	99人	入学時104名
上級動物看護学科	1	1	20人	5人	令和4年度より
合計		6	200人	187人	

2. 本年度の目標達成状況

(1) 数値

項 目	目標値	達成値	反省事項
令和5年度入学 者数 動物総合学科	50名	61名 122%	定員を充足することができた。
愛玩動物看護 学科	30名 /定員40名	32名 80%	目標値を充足することができた。
退 学 率 動物総合1年 動物総合2年	0% 0%	9名0.9% 3名2%	特に1年の退学者が多く、モチベーションの維持について引き続き対策していきたい。
留 年 率 (%)	0%	0%	
就 職 率 (%)	100%	88.0%	コロナ禍で求人市場は厳しかったが、高度医療施設・動物園・水族館・牧場等求人の少ない業種にも就職できた。
出 席 率 (%)	95%	1年93.0% 2年92.2%	出席について意識が低い学生が散見された。専門学校制度をよく理解させる必要がある。
試験合格率 (%)	100%	85.7% 73.5%	動物看護師統一認定機構資格 愛玩動物飼養管理士2級 いずれにせよ低学力者対策を中心に練る必要がある

(2) バランススコアカードの達成状況

別紙添付のとおり

3. 行事の状況

- ・ コロナ禍で受け入れを中止した企業その他、動物園水族館は閉園している企業も多く、インターンシップ等の実施が難しかった
- ・ 動物看護で予定していた学会やペット美容のドッグショー等も中止になったため実施が難しかったが、行事の日程、規模等を変更し極力実施した。
- ・ 日本小動物整形外科協会研修、ダイビング研修など、懸案だった取り組みを実施できた。

4. 防災実施内容

- (1) 訓練実施日 7月19日(水) 10:00～学生、職員参加
- (2) 訓練内容 避難経路の確認、災害時集合場所確認、教員の新校舎の設備確認、AED使用
- (3) 反省事項 日頃からの防災意識の低さが伺えたため、職員、学生とも日常的に説明する必要がある。

5. 設備の状況

レントゲン1式(レントゲン室鉛壁工事)、生化学検査機1式、麻酔器(生体モニター付)1式、超音波画像診断装置1式

6. 修理修繕の状況

平井工業による施工後2年点検と修繕実施(いずれも軽微なもの)

7. 各人の目標の達成

バランススコアカードに添付